

# むつ市議会だより

## 第7号

- 議案説明……………P 2
- 議案賛否一覧……………P 3
- 決算審査特別委員会……………P 4
- 常任委員会活動報告……………P 6
- 一般質問……………P 7
- お知らせ……………P11

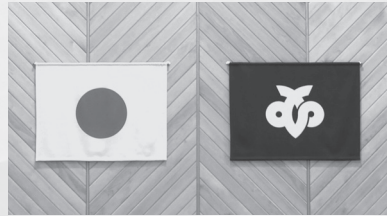
平成30年10月25日発行

ドローン空中散歩⑥ 薬研ジオサイト(大畑地区)



# 第237回定例会

平成30年8月28日～9月20日



むつ市議会第237回定例会が、去る8月28日から9月20日までの24日間の会期で開かれました。

今定例会では12議案・3報告が上程され、審議の結果、それぞれ可決・認定・報告されました。

## 主な議案の説明

【議案第53号】むつ市長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例(総務教育常任委員会に付託)

【議案第54号】平成30年度むつ市一般会計補正予算(4億3919万5000円の増額補正)

〔歳出の主なもの〕

・ 離島航路運行維持事業費補助金

(1388万6000円)

・ 平成28年度臨時福祉給付金給付事業費国庫補助等返還金

(1760万1000円)

・ 下北医療センター負担金

〔歳入の主なもの〕

・ 国・県支出金

・ 市債

(▲627万2000円)

(7320万円)

・ 前年度繰越金 (3億6552万2000円)

【議案第55号】平成30年度むつ市介護保険特別会計補正予算(1億6676万4000円の増額補正・民生福祉常任委員会に付託)

介護給付費負担金等の精算により国および県等への返還金が生じたことによるもの

【議案第56号】平成29年度むつ市一般会計歳入歳出決算(決算審査特別委員会に付託)

〔歳入総額〕 344億 577万9428円

〔歳出総額〕 340億 168万1173円

〔黒字額〕 3億6552万1755円

※黒字額は翌年度に繰越

【議案第57号】平成29年度むつ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(決算審査特別委員会に付託)

〔歳入総額〕 74億5262万4320円

〔歳出総額〕 74億9335万9075円

〔赤字額〕 4073万4755円

※平成30年度の歳入を繰上充用

【議案第58号】平成29年度むつ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算(決算審査特別委員会に付託)

〔歳入総額〕 5億 949万3969円

〔歳出総額〕 5億 423万2569円

〔黒字額〕 526万1400円

※黒字額は翌年度に繰越

【議案第59号】平成29年度むつ市下水道事業特別会計歳入歳出決算(決算審査特別委員会に付託)

〔歳入総額〕 12億9286万8104円

〔歳出総額〕 12億9286万8104円

【議案第60号】平成29年度むつ市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算(決算審査特別委員会に付託)

〔歳入総額〕 1472万7865円

〔歳出総額〕 1472万7865円

【議案第61号】平成29年度むつ市介護保険特別会計歳入歳出決算(決算審査特別委員会に付託)

〔歳入総額〕 63億6681万3129円

〔歳出総額〕 62億 38万5561円

〔黒字額〕 1億6642万7568円

※黒字額は介護保険財政調整基金に積立

【議案第62号】平成29年度むつ市魚市場事業特別会計歳入歳出決算(決算審査特別委員会に付託)

〔歳入総額〕 6億1566万4304円

〔歳出総額〕 6億1348万9968円

〔黒字額〕 217万4336円

※黒字額は地方卸売市場大畑町魚市場基金に積立

【議案第63号】平成29年度むつ市水道事業会計利益剰余金の処分について(決算審査特別委員会に付託)

〔未処分利益剰余金〕 2億4334万5196円

〔純利益〕 1億2310万7016円

〔残額〕 1億2023万8180円

※純利益を減債積立金に、残額を資本金に組み入れるもの

【議案第64号】平成29年度むつ市水道事業会計決算(決算審査特別委員会に付託)

〔水道事業収益〕 17億9661万9615円

〔水道事業費用〕 16億2711万 676円



# 第 237 回定例会審議結果・賛否一覧表

議案	議案の名称	議決結果	改革改新	公明・政友会	自民クラブ	市議クラブ	創世むつ				会派に属しない議員																	
			斉藤孝昭	富岡幸夫	村中徹也	菊池光弘	岡崎健吾	鎌田ちよ子	白井二郎	中村正志	野呂泰喜	濱田栄子	佐々木肇	浅利竹二郎	石田勝弘	菊池広志	東健而	川下八十美	佐賀英生	大瀧次男	半田義秋	富岡修	原田敏匡	山本留義	佐々木隆徳	工藤祥子	横垣成年	目時睦男
53	むつ市長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	平成 30 年度むつ市一般会計補正予算	可決	○	○	欠	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55	平成 30 年度むつ市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	平成 29 年度むつ市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●
57	平成 29 年度むつ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58	平成 29 年度むつ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	平成 29 年度むつ市下水道事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	平成 29 年度むつ市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	平成 29 年度むつ市介護保険特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	平成 29 年度むつ市魚市場事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63	平成 29 年度むつ市水道事業会計利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	平成 29 年度むつ市水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

報告	報告の名称	報告のみ
22	平成 29 年度むつ市一般会計継続費精算報告書	<p>※市当局から報告を受けるもので賛否を明らかにするものではありません。</p>
23	平成 29 年度むつ市健全化判断比率について	
24	平成 29 年度むつ市公営企業会計資金不足比率について	

※議決日は議会最終日の9月20日(ただし、議案第54号は9月11日に議決)  
 ※○は賛成、●は反対、『欠』は欠席または採決の際に不在の者、『退』は退席、『除』は除斥、議長(白井二郎)は採決に加わらない

〔純 利 益〕

※純利益は消費税および地方消費税を除いたもの

〔資本的収入額〕 1億2310万7016円

〔資本的支出額〕 7億4041万 320円

〔不足額〕 14億1178万6899円

〔不足額〕 6億7137万6579円

※不足額は過年度分損益動定留保資金で補填

【報告第22号】平成29年度むつ市一般会計継続費精算報告書

平成27年度から実施していた固定資産評価替え事業並びに平成28年度から実施していた重要文化財旧大湊水源地道施設修理事業及び新体育館整備事業が平成29年度で完了したため報告するもの

【報告第23号】平成29年度むつ市健全化判断比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員の意見を付けて報告するもの

【報告第24号】平成29年度むつ市公営企業会計資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員の意見を付けて報告するもの

## 討論(反対討論)

次の2議案に対し反対討論がありました。

○議案第56号 平成29年度むつ市一般会計歳入歳出決算

○議案第59号 平成29年度むつ市下水道事業特別会計歳入歳出決算

計歳入歳出決算



# 平成29年度むつ市一般会計歳入歳出決算ほか

## 各会計決算議案を可決・認定

### 主な質疑と答弁（一般会計）

#### ◎歳出について

##### 【総務費（庁舎管理費）】

- 質疑 本庁舎電話交換設備更新事業、本庁舎自動火災報知器改修事業について、これらの設備を交換するサイクルは。
- ▼答弁 電話交換機の法定耐用年数は6年、自動火災報知器の法定耐用年数は10年となっている。

##### 【総務費（地方創生関連交付金事業費）】

- 質疑 創業×女性×移住による挑戦の地「むつ」創生事業の事業内容と実績は。
- ▼答弁 創業塾や創業相談ルーム、各種セミナー等を開催しており、相談等の件数は78件、うち14件が昨年度創業に至った。



決算審査特別委員会が9月11日、12日および13日に開催されました。平成29年度の一般会計・特別会計・水道事業会計の各決算等は、議長および議会選出の監査委員を除く全議員で構成された決算審査特別委員会で審査されました。決算審査特別委員会の審査結果は、一般会計歳入歳出決算、下水道事業特別会計歳入歳出決算について、それぞれ委員1名より反対討論がありました。賛成多数で認定すべきものと決定し、ほかの特別会計決算については、全会一致で可決・認定すべきものと決定いたしました。



決算審査特別委員会  
濱田栄子 副委員長



決算審査特別委員会  
川下八十美 委員長

### 【一般会計】

歳入	344億 577万 9428円
歳出	340億 168万 1173円
差引	4億 409万 8255円

※繰越明許費等を差し引いた実質収支(黒字)額は  
3億 6552万 1755円

### 【むつ市健全化判断比率】

実質公債費比率	17.1( 25.0)%
将来負担比率	169.0(350.0)%

※( )内の数字はむつ市の早期健全化基準を示す

#### 【用語解説】

- ・実質公債費比率…その年に負担すべき借入金の返済額の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの
- ・将来負担比率…借入金も含めた負債全体の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの



【総務費(企画費)】

○質疑 地域公共交通確保維持改善事業費補助金について、バス路線への補助だが関係町村の負担割合は。

▼答弁 おつ・佐井線ではむつ市37・7%、風間浦村24・14%、大間町29・81%、佐井村8・35%、泊線ではむつ市6・99%、東通村77・1%、六ヶ所村15・91%、野辺地線ではむつ市31・56%、横浜町39・89%、野辺地町28・55%、尻屋線ではむつ市15・68%、東通村84・32%。



【総務費(企画費)】

○質疑 廃止路線代替バスについて、利用人数が減った場合デマンドタクシーに移行する計画はあるのか。

▼答弁 現在のところそのような検討はしていない。

【民生費(保育所費)】

○質疑 病後児保育事業について、どの程度利用者がいるのか。

▼答弁 昨年度の開所日数は293日、利用した児童数は44名。

【衛生費(じん芥処理費)】

○質疑 昨年度より約1億円増えている理由は。

▼答弁 下北地域広域行政事務組合の新焼却施設整備事業において用地取得をしたことによるもの。

【衛生費(環境衛生費)】

○質疑 登録されている犬はすべて狂犬病の予防接種を受けているか。

▼答弁 昨年度の接種率は78・7%となっている。



【衛生費(斎場管理費)】

○質疑 各斎場のトイレの洋式化について。

▼答弁 おつ地区については改修工事により多目的トイレを設置している。川内および大畑地区について多目的トイレと洋式トイレがある。脇野沢地区については和式トイレにカバーを付けた洋式となっている。

【農林水産業費(農業振興費)】

○質疑 農業次世代人材投資事業について。

▼答弁 昨年度は3名が卒業し、現在も農業を継続している。また現在14名がこの制度を利用している。



【土木費(道路新設改良費)】

○質疑 大湊地区坂道対策事業について。

▼答弁 連絡3号線のロードヒーティング設置で大湊地区坂道対策事業は完了となる。

【土木費(特定交通安全整備費)】

○質疑 カープミラーの新設と補修ではどちらを優先させているのか。

▼答弁 補修が必要な箇所については、そもそもカープミラーが必要な場所であるので補修を優先している。

【土木費(かわうちまりんびーち管理費)】

○質疑 かわうちまりんびーちのトイレの利用期間について。

▼答弁 東側トイレについては海

水浴場の開設期間のみ、西側トイレについては5月中旬から9月末までとしている。

【土木費(公園管理費)】

○質疑 公園施設長寿命化対策事業について。

▼答弁 昨年度金谷公園にロング滑り台を設置したが、材質がFRPのものを採用するなど、長寿命でメンテナンスが容易なものを選定した。



金谷公園のロング滑り台

【教育費(教育研修センター費)】

○質疑 教育相談の相談件数が前年度比で2倍ほどになっているが、体制や手法を変えたのか。

▼答弁 件数が増えたのは、同じ子どもが繰り返し来ていたため、その結果学校復帰や進学に繋がったケースが増えている。

【教育費(文化振興費)】

○質疑 二枚橋2遺跡出土品の公



開について。  
 ▼答弁 国の重要文化財に指定されていることから、公開にあたっては望ましい公開環境や公開施設について文化庁から指針が示されているが、当市には文化財の公開施設がないので、当面の間はレプリカ等を活用した企画事業の検討をしていく。



二枚橋2遺跡出土品  
目の大きな土偶

◎歳入について

【地方交付税】

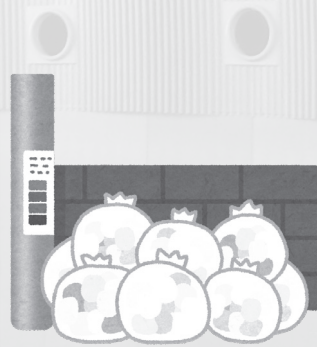
○質疑 原子力関連交付金の種類と総額は。

▼答弁 電源立地地域対策交付金が17億5213万9350円、青森県核燃料物質等取扱税交付金が3億2121万円、核燃料サイクル交付金が1億3333万3000円、計22億668万2350円。更にむつ総合病院交付分の3億6000万円を加えた、合計が25億6668万2350円。

【使用料及び手数料】

○質疑 ごみ袋の価格改定前後の

ごみの廃棄手数料の推移は。  
 ▼答弁 平成27年度が8891万円、平成28年度が1億3455万円、平成29年度が8390万円。



主な質疑と答弁(特別会計)

【議案第57号】平成29年度むつ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

○質疑 各診療所への繰出金について。

▼答弁 川内診療所への繰出金が9206万4000円、脇野沢診療所への繰出金が1505万5000円。赤字額の3分の2を補填している。

【議案第59号】平成29年度むつ市下水道事業特別会計歳入歳出決算

○質疑 下水道料金の値上げにより増えた使用料は。

▼答弁 大畑地区265万円、川内地区177万円、脇野沢地区29万円、漁業集落排水施設使用料が2万円で、合計金額は473万円。

常任委員会活動報告

【総務教育常任委員会】

○9月11日付託議案審査  
 付託された1議案について関係部長等の出席を求め審査を行ない、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(付託された議案)

・議案第53号 むつ市長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例(本年10月1日から2022年3月31日までの間の市長の給料月額を減額して支給するためのもの)

(所管事務調査)

(1) むつ市内小中学校敷地内及び通学路におけるブロック塀の状況について



【産業建設常任委員会】

(所管事務調査)

(1) 除雪体制について  
 (2) 川内及び大畑地区のさけますふ化場の現状と今後について

常任委員会活動報告

【民生福祉常任委員会】

○9月11日付託議案審査  
 付託された1議案について関係部長等の出席を求め審査を行ない、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(付託された議案)

・議案第55号 平成30年度むつ市介護保険特別会計補正予算(補正の詳細について)

(所管事務調査)

答 平成29年度中に受けた交付金等が過大であったことから、実績により1億6676万4000円を返還するものである。

(1) 地域循環型社会ジオサイクル推進事業について



地域循環型社会ジオサイクル推進事業で稼働中の生ごみ処理機



ここが聞きたい!

# 一般質問

市民の要望を市政に反映させるための一般質問。  
各種の行政課題を取り上げて3日間にわたり13人の議員が活発な論戦を展開しました。



公明・政友会  
菊池光弘

問 通学路のブロック塀について。  
市内小中学校に通学路のブロック塀についての調査を依頼し集計した結果、115カ所あることが分かり、児童生徒には注意喚起を徹底し、安全確保に努めている。

問 ハザードマップについて。  
今後、多様化する災害に対応できる新たなハザードマップの作成について検討し、市民の皆さまの自助意識の向上に努めていく。

問 自主防災組織について。  
防災・減災の観点から、その活躍が期待される自主防災組織の結成促進及び防災活動の推進を図り、災害に強いむつ市を目指す。

問 防災無線について。  
市では、平成29年11月に災害時の情報伝達手段の構築に係る検討会を立ち上げ、様々な災害や各地区の状況に適した、最も効果的で効率的な情報伝達手段の在り方について検討している。

問 若者の献血協力者について。  
今後は、高校生への「献血セミナー」を開催する等、将来の献血基盤となる若年層に対し、献血への理解を深めて頂けるよう、更なる普及啓発に努めていく。



改革改新  
斉藤孝昭

問 官民が協力し認知症患者の見守り向上のためにできることは何か。

答 新たな見守り支援システムを稼働し、認知症の方やその家族の方々の安全、安心が確保されるよう引き続き取り組んでいく。市民の皆さまには事業内容をご理解のうえ、協力をお願いしたい。

問 官民が協力しゴミの減量をさらに進めるためにできることは何か。

答 新たに行う地域循環型社会ジョサイクル推進事業を含む各リサイクル施設への更なる協力をお願いしたい。

問 官民が協力し献血及び骨髄バンク協力者を増やすためにできることは何か。

答 献血については、青森県赤十字センター及び関係団体と連携を図り推進、普及に努める。骨髄バンクについては、骨髄移植をテーマとした県民公開講座を開催したことで骨髄バンクや移植に対する意識が高まったと考えている。また市長自ら率先垂範し、骨髄バンクに登録することとした。今回の行動が、骨髄バンク登録者拡大の一助になればと願っている。



公明・政友会  
岡崎健吾

問 選挙区の見直しについて。

答 見直しの必要性は十分認識しており、検討に当たっては、投票所への移動支援、移動期日前投票所の設置など、見直し対象となる投票区の有権者の負担軽減策を併せて考えていきたい。

問 ポスター掲示場設置箇所の見直しについて。

答 見直しをするためには、県選挙管理委員会との協議が必要であり、今後も県選挙管理委員会と協議をしながら、見直しを行って参りたい。

問 「関係人口」について。

答 「関係人口」のもたらす効果を十分に認め、地域課題の解決のための方策として、地域づくりの担い手となるような、人材の発掘に取り組んで参りたい。

問 学校給食費の公会計化について。  
答 学校給食費の公会計化への取り組みは有効な対応策と認識しており、当市の実情に合わせた徴収方法の在り方を研究し、教職員の多忙化軽減に努めて参りたい。

一般質問

一般質問の内容を一部要約して紹介します。





創生むつ  
佐賀英生

問 オフサイトセンターに係る周辺町村との調整及び建設決定までの経緯と周辺整備について。

答 オフサイトセンターの設置については県の事業なので、当市のほか、大間町、風間浦村、佐井村に説明し、理解が得られたうえで公表されたと認識している。また、国のガイドラインに基づく様々な条件を総合的に比較検討して決定したと理解している。周辺整備は、緊急時に参集するために必要な道路については、優先的に整備されるものと認識しており、下北半島縦貫道路の早期完成と併せ、引き続き国や県に要望していく。

問 見守りアプリ導入についての受益者数と効果について。

答 新事業「ミマモリオ」の受益者は、登録者11名となっており、徘徊による行方不明者の数が低くなると見込まれる。

問 都市計画道路の進捗状況と今後の見通しについて。

答 コンパクトシティ構想に基づき、都市経営を持続可能なものとするため、来年度から見直しに着手し、再来年度に市民の意見を聞きながら、都市計画変更手続きにより再検討していきたい。



無会派  
佐々木隆徳

問 自主防災組織の取り組み状況は。現在、25の自主防災組織があり、今後さらに結成促進を図ると共に、防災訓練への支援を行い、災害に強い市を目指す。

問 避難所用配備品(備蓄品)の管理は適正に行われているか。

答 賞味期限のある食料品等は、管理台帳により定期的に入れ替えし、発電機等の機器類も定期的にメンテナンスを行い、適切に管理を行っている。

問 防災無線の難聴区域解消は。

答 保守点検委託業者と協議しながら、機材等の更新を図る等して対応中。緊急告知ラジオや戸別受信機の導入等、災害や地域の状況に適した、情報伝達手段の在り方を検討する。

問 九艘泊線が落石事故の際、唯一の迂回路となる、細間沢線の整備計画は。

答 これまで、設計、測量、用地買収及び保安林解除等を完了しており、今後はその他の道路の進捗状況を踏まえ検討する。

※このほか「地域振興対策について」の質問がありました。



創生むつ  
大瀧次男

問 東京オリンピック事前キャンプ地について。

答 東京オリンピックの事前キャンプ地候補地ガイドには、ポート競技で登録したが現時点、問い合わせや申込は来ていない。ポート競技以外の事前キャンプ候補地としては、フェンシング競技の合宿候補地申請へ準備を進め、候補地ガイドへの市のスポーツ施設「ウエルネスパーク」掲載を申請する予定で、今月末の締め切りまで手続きを完了させる。

問 旧田名部駅跡地の利用計画の進捗状況について。

答 今年度は、次年度以降の実施方針の策定、事前準備業務として、敷地内調査、周辺地域電波障害調査等を実施し、事業実施に向けて取り組みを計画的に進めていく。

問 地方再生コンパクトシティ3カ年計画の詳細について。

答 金谷公園周辺一帯では「先端高齢者医療と子育てエリア」とした整備コンセプト、むつ総合病院の病棟建て替えを見据えて、金谷公園と病院、キッズパーク等の公共施設が一体的なエリアとして再生に向けた検討を進める。



市誠クラブ  
東健而

問 今年度は異常気象、異常災害が続いているが、台風及び大雨の山崩れ、土砂災害、河川の氾濫など、想定外の災害が緊急発生した場合の当市の対応について。

答 むつ市地域防災計画に基づく動員計画により、警戒態勢を配備し、避難勧告等の発令、指定避難場所の開設、災害対策本部の設置等、適切に行動する事としている。

問 危険箇所把握について。

答 急傾斜地崩壊危険箇所がむつ地区で67カ所、川内地区が26カ所、大畑地区が48カ所、脇野沢地区が36カ所、土石流危険箇所はむつ地区が28カ所、川内地区が10カ所、大畑地区が13カ所、脇野沢地区が31カ所、地滑り危険箇所はむつ地区が1カ所、川内地区が3カ所、市民の中には災害が起きた場合、どこに避難すればいいかわからない方もいると推察しているが、災害から身を守るためには自助意識を高める事が重要。今後は、多様化する災害に対応できる、新たなハザードマップの作成や周知を留意し、市民の自助意識の向上に努めたい。

問 災害廃棄物処理計画について。

答 来年度には公表したい。

※このほか「松川地区の融雪溝の整備状況について」の質問がありました。





自民クラブ  
浅利竹二郎

問 高齢者が地域や在宅で安心して生活できる施策は何か。

答 高齢者等見守りネットワーク事業のほか、認知症サポーター養成講座や認知症徘徊SOSネットワーク事業(通称..おかえりネット)等市民の皆さまや民間事業者の方々に協力頂きながら、地域の力が「やさしさでつながるまち」を目指し、各種施策を進めている。

問 少子高齢化社会、核家族化の現代において、将来的に家族の誰がお墓を守り維持していくか等、お墓の在り方が社会問題化していることの認識は。

答 近年の急激な少子高齢化、人口減少等による家族環境や葬送意識の変化による墓に対する価値観の多様化により全国的に継承者がなく、放置されているお墓が増えたり寂しく思う。

問 連続発生した川守町内の不審火災は、地域住民を恐怖に陥れ大きな社会不安をもたらした。警察捜査とは別に市長の対応は。

答 翌日、自ら現地を視察、消防にパトロールの指示や火災現場周辺の高齢者世帯に職員を訪問させ、色々の相談を受けさせた。その際、暗闇が不安との声があり、街路灯4基を新設する。



無党派  
横垣成年

問 新体育館について私は、場所は防災拠点にするなら海の近くではなく運動公園近く等の別の場所、身の丈にあったもの、急ぐ必要ないと主張した。東通村体育館は16億5000万円で建設。この規模で十分だ。総事業費49億6000万円の新体育館の財源を聞く。

答 財源は社会資本整備総合交付金14億3000万円、県が6億7300万円、合併特別債が約27億円、一般会計が1億6000万円。

問 財政シミュレーションでは4億円近くの新体育館の歳出が含まれている。シミュレーションでは9億4700万円の赤字。体育館の歳出が赤字を膨らませたと考えればそうなる。9億円の赤字に含まれるのか。

答 主な赤字の原因はむつ総合病院の債務負担行為である。

問 債務負担行為は2022年まで返しますと設定した。返済は前から分かっていたこと。それがシミュレーションの原因になるといふ。今回最後の方の負担が大きい。7億とか。1年ではかなりきつい。前倒しで均し、毎年3億くらい返す計画を作れば赤字にならないと思うが前倒しで返せるお金があればすでにそのようにしている。



無党派  
原田敏匡

問 除排雪に関して、昨年度の市民からの苦情・要望に対する検証と改善策、除排雪業者からの要望について。

答 昨年度、市民からの要望・苦情の件数は204件で、その内容は「雪の塊を置いていった」「ブロック塀等の物損被害」「オペレーターの態度が悪い」「除雪が粗末だ」等寄せられており、これを受け市で対応しなければならぬこと、業者で対応しなければならぬこと、寄せ雪の処理など市民の皆さまにご理解とご協力を頂かなければならないこと等、様々な観点から検証し、毎年実施している業者との除排雪会議においてそれぞれの役割を再確認し、要望・苦情に対する改善を図っている。除排雪業者からの要望として、雪置き場の確保、スノーボールの支給等がある。市としても堆積場の不足は把握しており、所有者へのご協力をお願いや新たな場所の選定を検討していく。

問 小中学校の主要通学路への防犯カメラ設置促進について。

答 設置については関係機関との調整、相応の財政負担を要することから、財源の確保等も考慮しながら調査、研究していく。



公明・政友会  
鎌田ちよ子

問 市民サービスの向上、窓口コンシェルジュ配置について。

答 新たな市政経営モデルへの挑戦「窓口サービス日本一」と「全世界代応援市役所」を掲げ、市民目線の窓口改革に取り組んでいる。本年度より窓口サービス専門員を窓口コンシェルジュと位置づけ、お客様の相談や要望に総合的に応えることで満足度向上につながっている。今後の目標は、全職員を対象とした接遇研修や窓口リーダーの配置で満足度向上に努めていきたい。

問 教職員の働き方改革の推進と校務支援システムの導入について。

答 平成28年12月に策定した「教職員の時間外労働等の縮減に関する指針」により各学校の実情に応じて取り組んでいる。今年度からは「長期休業期間の学校閉庁日」を導入し、教職員の負担軽減と心身の健康維持増進に努めている。統合型校務支援システム全体の整備率は全国で小・中学校とも50%を超え、教職員の働き方改革を進めるため、本市でも導入に向け調査を重ねる。

※このほか「墓地行政について」「障害者福祉について」の質問がありました。





無会派  
工藤祥子

問 大平ドーム橋付近の水路は水が流れずアオコに覆われている。根本的対策を取るべき。

答 7月に一部の土砂の撤去を実施した。残りの箇所についても引き続き行い、排水の不良が起きないように管理していく。

問 来春より大湊高校川内校舎も募集停止となり新しい段階に入った。通学費が重いという声が圧倒的。教育の機会均等という考え方に立って、通学費を支援すべき。

答 高校通学費の支援は、設置者である県が果たすべき役割。

問 他の市町村で支援が広がっている。また、まさかり高校医学部進・特進コース夏期講習会に600万円余りを予算化している。バランス的にどうか。

答 この開設はむつ下北地域の学力向上と医師不足解消を図る事を目的とする政策的観点から実施しているもの。

問 むつ市内にある文化財の散逸を防ぐ対策をすべき。

答 当市には指定された文化財の他、価値ある文化財が存在すると考えられる。そのため市全体の文化財について調査する事は重要。調査方法や人材確保等については、今後研究していく。



無会派  
山本留義

問 むつ市は昭和34年田名部町と大湊町との合併以来脆弱な財政運営を強いられておりますから私はリサイクル燃料備蓄センター等での交付金で持続可能な財政運営ができるよう次の事項について一般質問させていただきます。

問 東京電力が事業所を青森市に開設することについて。

答 立地地域の振興を図るべき東京電力が相談もせず立地地域ではない青森市に開設することは遺憾である。

問 電力事業者と立地地域の関係について。

答 事業者は常に立地地域との信頼関係の構築に努める必要がある。

問 今後の対応について。

答 当地域が原子力産業立地地域であることを踏まえて電力事業への速やかな産業・雇用創出のため取り組みを早期に講じるよう要請をしている。

問 オフサイトセンターについて

答 大間原子力発電所に係るオフサイトセンターがむつ市に設置された場合のむつ市におけるメリットについて。

問 早期の下北縦貫道路および道路網の整備が見込まれる。

# 第153回臨時会

平成30年8月8日

むつ市議会第153回臨時会が、去る8月8日に開かれました。

臨時会では、1議案1報告が上程され、審議の結果、可決・報告されました。

## 議案の説明

【議案第52号】工事請負契約について

むつ市総合アリーナ建設工事に係る工事請負契約を締結するためのもの

○質疑 落札金額が前回の金額を下回った理由について。

▼答弁 予定価格を事前公表しており、ほぼ同額の落札価格となっているので、大幅な圧縮や部分的な設計変更等はなかった。

○質疑 条件付き一般競争入札にした理由は。

▼答弁 条件をつけない一般競争入札であれば、全国のあらゆる工事事業者が、申請をすれば入札に参加できるようになってしまふことから、地元業者への配慮として、本工事の入札においては、施工能力のない業者や、当市に縁のない業者が受注することのないよう、代表となる市外業者、構成員となる市内業者に



むつ市総合アリーナの完成予想図

よる2〜3社による共同企業体に参加要件とする条件を付して一般競争入札を行ったもの。

○質疑 着工後の追加工事と工期延長について。

▼答弁 今後の社会情勢の変動等により、資材費の単価および労務費の高騰、遠隔地からの労働者の確保が必要となった等の事例が発生した場合には契約金額の変更等が生じることがあり得る、また2019年度末の完成を目指すのが、1回目の不調から2か月程度経過しているため、安全な労働の確保をしながら、予定の工期で完成するよう監督していきたい。

【報告第21号】専決処分した事項の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）



# 議会を傍聴してみませんか



本会議は誰でも傍聴することができます。  
市民の代表である市議会議員と市当局との議論のやり取りを、直接見たり聞いたりすることができますので、傍聴は議会活動や市政方針を知るうえで最も身近な方法といえます。

傍聴される方は、本会議当日に議会事務局にて傍聴券の交付を受けてください。

交付を受けた方は、傍聴券に記載された日に限り傍聴することができます。

傍聴を終え、退場する際には傍聴券を返却してください。

傍聴席は30席あり先着順です。



## 第238回定例会の予定

11月28日(水) 本会議(開会)・常任委員会

12月6日(木) 本会議(一般質問)

7日(金) 本会議(一般質問)

10日(月) 本会議(一般質問)

11日(火) 本会議(一般質問)

12日(水) 本会議(議案質疑ほか)

常任委員会

13日(木) 常任委員会

20日(木) 本会議(閉会)

※ 11/22の議会運営委員会にて決定いたします。

## 議会のうごき

7月

4日 全国市議会議長会基地協議会第91回理事会

5日 基地関係国会議員との情報連絡会  
基地対策関係予算確保に係る概算要求前要望活動

9日 広報広聴委員会

10~12日 国への要望活動

18日 平成30年度防衛省全国情報施設協議会総会

25日 議会だより発行

31日 会派代表者会議

8月

1日 広報広聴委員会

8日 議会運営委員会  
第153回臨時議会

28日 議会運営委員会  
第237回定例会開会  
常任委員会

29日 議会運営委員会

9月

5日 議会運営委員会

本会議(一般質問)

6日 本会議(一般質問)

7日 本会議(一般質問)

11日 本会議(議案質疑ほか)

決算審査特別委員会

常任委員会

12日 議会運営委員会

決算審査特別委員会

13日 決算審査特別委員会

18日 会派代表者会議

広報広聴委員会

20日 議会運営委員会

本会議(閉会)

むつ市議会はホームページやフェイスブックで積極的に情報発信を行うことでより身近で開かれた議会を目指します

【ホームページ】



<http://www.city.mutsu.lg.jp/index.cfm/40.html>

【facebook】



<https://www.facebook.com/mutsushigikai/>



いいね!

記録的猛暑も終わり、山々の木々も色づき始めてまいりました。今年の夏は、地震、集中豪雨、次々と発生する大型台風、直撃などにより、日本列島は南から北まで、気の休まる暇のない程、災害に見舞われた日々でした。  
私たち人間が便利な生活を追求した結果、大量の二酸化炭素が排出されることによる地球温暖化が、大きな原因と考えられております。  
そのような中でも、当市では、各地域で活気あふれる秋祭りが開催されました。また、大畑八幡宮例大祭においては、渡御三百年の記念の年となっております。  
この先三百年も、それぞれの地域が、平和と安寧でありますようお願いいたします。  
市民の皆様と共に、ジオパーク推進とあわせて、環境問題について、取り組んでいきたいと強く思っております。

濱田 栄子

編集後記



第6回むつ市議会議会報告会および市民との意見交換会

# 議員と語ろう!

意見交換テーマ

## 「災害に強いまちづくりについて」

北の防人大湊 安渡館

平成30年11月6日(火)  
午後6時30分～



山本 直義



野呂 泰喜



滝利 竹二郎



鎌田 ちよ子



中村 正志



原田 敬臣



日時 雄男 富岡 修 大塚 次男 川下 八十美 原田 敬臣 石田 勝弘

むつ来さまい館

平成30年11月7日(水)  
午後6時30分～

川内庁舎多目的ホール

平成30年11月6日(火)  
午後6時30分～



菊池 広志



東 健而



佐々木 肇



半田 健秋



工藤 祥子



横垣 成年 白井 二郎 瀧田 栄子 滝利 竹二郎 佐々木 肇 齊藤 孝昭

大畑公民館

平成30年11月7日(水)  
午後6時30分～

脇野沢地域交流センター

平成30年11月6日(火)  
午後6時30分～



佐々木 隆徳



西崎 健吾



富岡 幸夫



村中 健也



菊池 光弘



鎌田 栄子

【詳しくは】むつ市議会事務局 ☎0175-22-1111 内線 3612